長後決定までに多少の曲折あるも 試案で各省で相當表論もあるので

制局

のさ見られる

對滿事務局官制

は金幡大使の手に握られるに

理想案と

監督統制問

至滿法曹界で重大視

法院と領事裁判

るべく速かに行はんこさな希望しさ述べて日本側さの公式會見な成

二十五日に行はれる模様で

検察官の監督權

大使直屬を希望

警務部長には反對論

結局當分は

新機構の實施後

市政を擴充

**凌吉氏(奉天關來倉庫長)** 

同上 ( 滿線用度事務所

べて帰連、左の如く

大連市長は二十三

開心中央の要路そ

小川大連市長歸任談

見渡して、さら如木なく、腹なかり上機嫌になつてゐる娘たちながり上機嫌になつてゐる娘たちな

氏(正隆銀行常務)同 氏へ速東ホテル支配人

表急速會見希

比率主義維持

次會談は一

五日

協定眼目は

政策と地盤協定

举天地方事務

乃至徹底縮減

の海軍々機会議の運命

側の挨拶に次いで帝國代表松平大

に實質問題を討議

軍縮會商愈よけ

ふ開始

差等比率主義の撤立

て地方

行發日三十二月十 界 木 鈴 人行賽 治代等本橋 人賴編 盛武 村本 人剛印 地番一川門園公東市連大 社報日洲滿 計會式株所行養

聚 有光商店 防寒草履

誠

判任作

代表語る

開心關東縣判伍官代表

三局長けふ更に

止副參謀長會見

行の職議決定により

念

な青春

三上於蒐吉

二郎書

午後四時新京發歸任 無遊戲に、またざんなにもつこ野山は、この嬢にちが、ざんな 銀座の人々へその六つ

深く吸び込んだであらうが、

銀座の夜氣な

テーリン 飲まなきゃ

絶對に駄目!!!

る一駄目、駄目

頭がガンガンしちゃ

新京電話』編束照三局長は二十 外はないご繋滅は依然さして張硬なつ後野積き國都ホテルにおいて二 繋皮を示し砂志の質額に向ふべくの後男積を関する したが、そ したが巡査被は依然さして張硬なのという。 長に要求することに決定した楽職一決を署員の辞表進墜方を署 国はれの帯牟・大、 何様かの紙 でして二人は、 下いスクリーン 宮子の肩に手を觸れた。 この場の勘定をすますため 総の散歩服を着た、百合子 首にまきつかうさしてゐた。

思さし會見することになった機線 たが、その後西尾、間村正副参謀 であった。

署員を慰留

高山新京署長

四時半衰労事になる見込みである

寺田署長署員

素総常に必素はな集合、素皮食は一十の三日午前七時養卵車で輸任底に同日の一番京電話」高山瀬京著長は二十の の無持さへ、

に残はれたのだ。

あらはに若々とい離しのなから折角速れ出したと思 坐らなかつ情な、深べないわけにいまなな、不幸な人間の

てすぐに難した。野山は

いがガンガン弾む。クシャクシャす

ない。沙上、眼暈がする。こんな状 から、質方を教ふものはただ して、何事も考べられ

**一 定** 五式五廿 一

玉置合名會社

中村信治商店

## REGAL 11月 音音

戦明はつ委(編組機)泉 詩郎映画河内山宗俊(2味) 伍東宏郎 w を 単 しき 想 田(マルッ) 管 絃 業 ■ 大夫 日 吉 丸 三 段 目 豊 竹 呂 之 勤

美塵ミ節機し 盐 湯もみ唄

見路る

だってあんまりいわよ

美パラの様なお嬢さんな双頭の鷲の行進曲

ビ席で紹介されて知り合つた仲間 か思はなかったであら 一人は並んで、銀座を新版の 金なんかお渡しになったの? おなた 合和 美养 五連 金井小

万は逃げるやうに、明るく灯の輝くちソフト帽を奪ひさつてゐた。被 あるのでせる

造成な事には影響が味へね。 命拾ひ、機構問題で繁飾を避

を継續を 大連人連集定のうすりい丸の順な 大連人連集をのうすりい丸の順な

【四司特置二十三日四】二十五日

うすりい丸船客

新布石法さ

然ういへば帝國海軍の新車権方

受け直に市役所へ向った

華府條約の戦撃通告は、正に闡基で天元にピシリ!さ打ち下す一手

をないる職者にてて見たが、しかし がないる職者に引留めて、彼女ら で、この場に引留めて、彼女ら

ればならない原稿質受業

機能な相手は、既にポ

るたの妻か

吉野標務課長等の出述へを 陸後御影池民政署是、岡野

呼ぶか、世界の視点は近に。 電機底々組まる。 雨を呼ぶかる ではない。 世界の視点は近に。

ぶか風を英

ですらても、もう少し親くなつて、 が対目にかきる時があるでせう」 が対目にかきる時があるでせう」 が対目にかきる時があるでせう」 がはたちは、一度に席か立つて、 がはなっても、もう少し親くなつて

蛇角

海軍聯令 (1十二日附)

南滿事務局官制



名倉製作



コロムドで大衆盤

●・…周嶽を経轄する銀橋交衝 帯空部はの史書館に取り、本政 さいなつた 大教する一瀬書家の集成経験を 本連を巡へて来る二十五日より二 本武三郎縁堂において開催した。

日満支を結ぶ藝術交驩

現代支那美術界の最高峰たる

西湖冷畵社書書傑作巡回展

意風電音を

は、この在郷取人分

版本此林資料の各組の

工場送別排球

早慶戰應援

"軍縮、會議

宛ら武裝解除の協定

動車遊だ

丈あまり

日

### 農村援助 給五分を半年間 内務省全高等官 に藤

さらに全社會層に呼びかけ 國民の協力を求む

(新京電話) 濃緑色の悪丸卵車のどのは廿二日観大連を乗りその紙様感の名にはかの疾走がりその紙様感の

歸還の途につく

不能下の範囲たる真の範囲鑑り間壁の機械に裏有間整然港に乗り出したことは今後の範囲の動館を観識をものことで注目される創業のであり出すこと、なり、別名とと村を教ふため國民は協力せよりのスローガンを各様は残論のもゆる世界の情報に乗り出すこと、なり、別名とは村を教ふため國民は協力せよりのスローガンを各様は残論のもゆる世界の一般に通过である抗様、内務省全高等官は自殺的に半年間爆給の五分酸出積立て断行を明合は鍛えぬ、内務街に離ざが開業を職人職気中であったが事態は最重形態の無地を変きず農村に現金と食糧をばら撒くほかる東京特電二十三日發』整弦に響く影成は今やさん膨に吹きつけられ、寒暖神を擦べて農民の額には生色さへ見、東京特電二十三日發』整弦に響く影成は今やさん膨に吹きつけられ、寒暖神を擦べて農民の額には生色さへ見、東京特電二十三日發』整弦に響く影成は今やさん膨に吹きつけられ、寒暖神を擦べて農民の額には生色さへ見、東京特電二十三日發』整弦に響く影成は今やさん膨に吹きつけられ、寒暖神を擦べて農民の額には生色さへ見、

## あるの試乗運轉に ハも無賃で乗せる

十分の超高速で流星の如く標走で大連新京間七〇一キロな八時間三

大連に懸遊部警子課で急致来保に大連に懸遊部警子課で急致来保に 奉天養単は同日一三時四二分、 新泉者一七時二〇分、第三區間 は新泉春天間で二十九日八時四 〇分新泉養、十二時一八分奉天 着である

第二區間は奉天新京間で とむることになった で二十八日八時五〇分数里。一 で二十八日八時五〇分数里。一

が頭に探信者以外の各院後の人 かが頭に探信者以外の各院後の人 かが頭に探信者以外の各院後の人 かが頭に探信者以外の各院後の人 かが頭に探信者以外の各院後の人 で各属間五十名づゝな限り試乗せせた概がちの試験希望者な夢集と細質しなな概がする意味において願く一々な概様する意味において願く一

今夜か明朝までに冷雨襲ふ?

南に迫る冬の跫音

日はり ・ はでもよく肺路も急行程以外は全 ・ はてもよく肺路も急行程以外は全 ・ はては関係申込みと小兒の乗車は ・ はてに接続することになる ・ なは関係申込みと小兒の乗車は なは関係申込みと小兒の乗車は ・ はこに接続することになる

學生

締出して

フェー街恐慌

日登画通」學生のネ

ち寒さばだいぶ南にまで のでころでは迷雪地帯は右 のやうですが、それ以南は 臓交扇さなり次いで雪に樹 をかも知れず無日附近にま せん、大連には今夜か明朝 までに冷雨がやつて来るか も知れず、まだ雲には今夜 か明れま なから知れま

が成立たで

し、 襲を応

新京は朝から雪

は十一度にまで急に低下し新 を見せ、事天では同時が成か を南端に吹き送つてぬるかい日が綴いて秋を響もむ人 園神社祭で外出した兵職さん 概念所て降くといて歌画首都様なの風情 高氣脈が幾安機の寒い衰流から巻がはせてゐたか二十三日 たちの様子にひら~~と降り 一巻だけですか北端の強いから 書間は二十度近くの腰、秋二度由の降雪を見、陰し鳴。 級をに入つた腹がある、大連から着間は二十度近くの腰、秋二度由の降雪を見、陰し鳴。 級をに入つた腹がある、大連ないら響はてるために低下し新 を見せ、事天では同時が成か を南端に吹き送つてぬるから 書間は二十度近くの腰・秋二度由の降雪を見、陰し鳴。 級をに入つた腹がある、大連ないら響はている。

| 「東京特體二十三日会] 撃も磨も で開かれたが何で去年の城俸総赦 | 「東京特體二十三日会] | 「東京特體一十三日会] | 「東京特體二十三日会] | 「東京特體二十三日会] | 「東京特體一十三日会] | 「東京教育・

無事の診聴をうけホッさ 一安心し かつこちるさ同時に かっさ頭を 車體にぶつつけ一時はボーさし ましたが體に異状のないさのこ さして機がらなけれて良いさ題 って居ります、頬中の夫が心臓 れざして機にさばるこさがあれ なざして機にさばるこさがあれ

有難いが

五十二時間三十八分で英、ールピル指して飛び去つた激潮への一番乗りに成功。 地地方時午後十一時五分月明の本メルボルンの一歩前のであるたか直に修理に輩手、

經過時間五二時三八分 空前の記錄樹立

※連格飛行に空前の新記録を制立。 ※関九千百四十八型を郵砂して英 従来の記録たるウルム氏の百 同機は途中片方のエン

常に尖端的な廣告戦術さして極々 天気予報・

四十の

寄附申込み

清潮(午前)〇時五〇分 北の風景驟雨模様 チリ料理

連に出来ることについては影響の 通りだが、その被代領事さなるべ 通りだが、その被代領事さなるべ 通りだが、その被代領事さなるべ き山戦通五四A・B・ルーテ融會

は厳告が形置し最給しかれる結 の種の願ひ出が殺到しそれな义

はしないかで要慮しまわ

下 村

お立寄の程を! 味覺の殿堂へ是非 電話二十〇八番 家庭用和家具 一掃ケタハスレ品 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 水飯運吸強緩減。 指ッ器腕瓶業籠 回の岩倉職 安い!

機能車に搭乗その物館を両す所あ 起は自ら職工服をまさつて液板盤 『奉天閣話』奉天に於ける秋季撰 奉天の招魂祭 方不明さな 立看 はぬ易者南嶽 板の代を

は今東東天に水たま、行 は今東東天に水たま、行 は今東東天に水たま、行 は今東東天に水たま、行 は今東東天に水たま、行 は今東東天に水たま、行

アン國冷艦シャントン院 火夫エス 地頭三番パースに動催中のスエー

中等學校蹴球

州內豫選

路大連へ

追い旅浦和 馬淵 羽田出發 旅浦飛行について同戦を1十三日皇 松本を 朝號を追うて 襲あす

中央公園遊戲場

認可がおくれて、欠伸

阪發延期 (土) 日七十二 (火) 日三十二 (用) 日八十二 (水) 日四十二 月十 備 (月) 日九十二 (木) 日五十二 月十 備 (延順天雨) 始閉時十前午 日 (延順天雨) 始閉時十前午 日 場 兵 練 軍 毅 於 (常場入付品景) 種二の間五金 券票投馬勝 (引割スパ電流・車行復往間順版連大)

教技権側を基準さして

なった

十三日聖司訓滅飛行 年前四時頃になりサービスが悪い 主て流電の上大馴れを流じ髪掛か すられ戦子歌片のため致治三週間の 大勝をおはされる等大瞬ださな つたが急報にかけつけた警官のた 大場をおはされる等大瞬ださな つたが急報にかけつけた警官のた 大場をおはされる等大瞬ださな 一つたが急報にかけつけた警官のた 大場をおはされる等大瞬ださな 一つたが急報にかけつけた警官のた 大場をおはる。 本さまつてけりがついた 大・開催)の途、 中一般の刀無鑑定に順でるさ、浦二十五、二十六日源東ホテル源在 刀劍鑑定さ

歡迎の座談會

**繁文理大陸上競技大會**は二十三日 對文理大戦に 井草競技場で駆行 り同氏を指徐し刀剣に闘する座談 純益百圓を

明日は是非

强精

油谷榮商店

連續街

染織名華展覽會を觀に大連商工會議所へお出で下さい

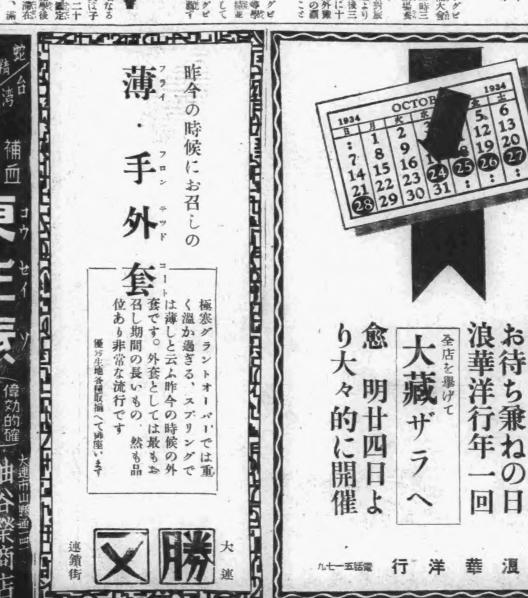
明廿四日限りで御座い

ます。

二十三日純釜金一百圓也を市役に四各小製技で開催中であったが、 風水害に奇附

築かれた ハルに





を ない は で は で は で は 薄しと云 ふ 昨 今 の 時候 の 外 で と る こ し て は 最 も な で こ か 食 と し て は 最 も な こ で し で は 重 し と 云 ふ 昨 今 の 時候 の 外

ラ

年ね

0

回日

都山流一心會

此大好料

金州

甘井子無賃配達

それしきの事ができねなら、わしていかれて、脚縞かぜにふかれて、

がファンな契約し合つに丁智 がファンな契約し合つに丁智 がファンな契約し合っに丁智 がファンな契約し合っに丁智 がファンな契約し合っに丁智 がファンな契約し合っに丁智 がファンな契約し合っに丁智 がファンな対象し

崩がなんぢ

きはしませの。……や

ある姿の象だ

なう、そんなこさに、態

で、日は大人を負かしさうであった。主命さいはれて、家来たちは持てあました。

陀の概を土て假つてゐるのでござるのも知らず、一念に、三世の謝

廿三日

海洋猛團映書廣瀬恒美主演

神学ですり、他に 一般の合 でラマウント超特作・金穀栗日本版 バラマウント超特作・金穀栗日本版 グラマウント超特作・金穀栗日本版 ジャック・オーキールン紙主演

キー氏主演

「話を先にせい」 七郎はごな侍な、さう驚かしれみい。面白うないさ云ふが 

社、協同感動品の被影場や、水谷の主要保証したの強りて繁一感動

あらう、先づ壁の霰立プロ作品か 相燃映画の秋離な態はするものが

がはこうやら名作「藍際先生」のれて田舎より上京する、神

日午後五時三十分より盛和飯館に「飯地飯祭を執行して直に着工、十 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 大な常、監轄大蔵枝、職業気能、 ころ、馬西原水密のでしてで、 電子本商八千代本ままの川本秋の 個さなる見込みで健つて現代監部 の曲本橋の花本教の版本六段調 最の東京移住は三月から決行され の曲本橋の花本教の版本六段調 最の東京移住は三月から決行され の曲本橋の花本教の版本六段調 る事になつた 獨立プロも堂々轡を並べて 子(大塚)が頼つて來る、先生は無人への思慕からき凶子のよき觸な物色すべく塾生同部、機 き媚からき凶子のような力には高官、大貴業をも多かつ人には高官、大貴業をも多かったが人情紙よりも薄い東京、先生の友 一物語ので食堂と道場を開く一物語ので食堂と道場を開く一物語のは食堂の成功さき凶子の傾の登場でむすばれる

邦畵各社の映畵

作吉川英治・週間朝日連載・阪妻秋の最高珠玉篇

布毛

價

出

胃腸をこわさぬ理想的頭痛等効果は期待以上! しかも

東妻三郎主演鈴木澄子

樱 木 梅 子助演

是非定評ある滿毛製品を御買上げ願上げます

ひする為め奉仕的特價大賣出しを催します

滿洲の寒さも追々迫つて参りました、

御愛顧に

な

第一回第二回第三回 副ちやん 0時 3,34 7,08 旅 鳥 1,06 4,40 8,14

製造地に取下土地整理され間道路の 製造敷地 たる 板橋属大泉町の分一

移制は明春三月

照福椿

かどや

婦人子供服

新興東京撮影所 建築遅る

(可認物便郵補三第)

かげらふ日記(四)

くな恋ばないぞよ。第一、まだ乳

西町八十七 15 **借大四〇三電** (ケ良へ産)

四日活

00

御用意を此の子以上に思い切っ

八日

生人人人人人 用七

一三 八三四五四 000 より

---四--四 四〇九五-五-〇〇〇〇〇〇〇

カザズ御來店下

連市信濃町(浪速町電停前)

御買上げ お差上げ

金五圓毎に中

央映畵館御觀覽券壹枚宛

日まで五日間限

たします

連滿毛 百 貨

店

廿五日より廿九日まで 四日 は賣出準 0 爲 め

切と新着品を豐富に

午前九時開店午後五時半閉店 

07=000

るる元素元素を

船塚獨特の見 取揃へ破格大提供在庫品の一切と記 ツ 「戦略! 子組 (養養」と**内** 井井井里) シャ 器

五四二一二三二四五〇六五四〇五 るるである。 升升升額

切品と突飛な堀出物

四 七九

電業果に繋抗して行くものさ めた願東郷、満洲圏に勤ら自衛的 ではこれに対抗を博して将来 見解を以て今日の事態を招来せらい。 一門の下に関係された全派優秀泉、省へ回の措置は日満經濟プロック 間の では、 一月東京に於て帝國農事派會 れた三千二百名の生産業者、農林 一月東京に於て帝國農事派會 れた三千二百名の生産業者、農林 一月東京に於て帝國農事派會 れた三千二百名の生産業者、農林 一月東京に於て帝國農事派會 れた三千二百名の生産業者、農林 一

特換期 にある

年間に非常な繁華でなる略和

おは探覧上有利なお製作とするに高り最も困難さ

上に於ても常然設置されるべき地 前にあるものさいはれ一般には同

等な見ることにより顕進的な粉楽のパレスタインとの取引突激成立の水リ変活、新版路として のがリアの成引突激成立

定期隆合高(樹二日

满。洲。林。檎

州内外を一丸ごした

・ 懸着が増加することはあつても必要果の振塔にけば有利職。なもので全後職業における邦人農業

も今回の措置

鈴票寄安乍ら

爲替相場

引際反撥し

を 御 用 命 を 御 用 命 を 御 用 命 を 御 用 命

販賣組合設置の要

金数銀塊現物八分一安、先物十 「大・銭より二十三日の安値百二十国 海を示環し稀有の鰹鯨を売らたが 大・銭と一編に十五面方の索膿橋 の酸脱さ蒸着いた、順ち二十三日 の酸脱さ蒸着いた、順ち二十三日 の酸脱さ蒸着いた、順ち二十三日 の酸脱さ蒸着いた、順ち二十三日 での百二十四六十銭と下押したが 大・標金皮漆につれ百二十三日 をの百二十四六十銭と下押したが 大・標金皮漆につれ百二十三日 をの百二十四六十銭と下押したが 大・標金皮漆につれ百二十三日 をの百二十四六十銭と下押したが をの百二十四六十銭と下押したが 大・標金皮漆につれ百二十三日 をの百二十四六十銭と下押したが 大・標金皮漆につれ百二十三日 に表現済かる前多く、反動組 とこれにかけ、 に表現済かとみる前多く、反動組

三三五五三期

、八%の増額さなる

合に於ける調査によれ

豆 箱 二九〇一八五

三五〇〇

北滿材へ入注

大阪、名古屋より

鈔票は安値後反撥

新造船倍増した

| 「本語 | 「

本年度の世界海運界

世界の市場目がけて旅遊

並に關係當局に要請の件 並に關係當局に要請の件 並に關係宣析人。 立本講問工會業所及實業則體に となる影響を齎すべきものに關して となる影響を齎すべきものに関して となる影響を齎すがある。

電見することとなった 電見することとなった

(日曜水)

げ下げによって禁金を総制してる 関に國民政府は中央銀行建値の上

大分一安、親育銀塊四分一安、 大分一安、親育銀塊四分一安、 大田安、米日為替十五曲高さ區 を作ら上海市場は日本向百十二 大田元聖と李鵬なり十七、八元高の一千二 十四元聖と李鵬なり、

日

興安北分省方面の

羊毛、毛皮市況

作付總面積に對するは

積載

湖の地感では陳外的天災で見る場所なき河川によつて組成され

て北浦木材の大量仕入り合いなる。ハルピンの同業者

銀塊及爲替

東、大連方

に二十一萬百五十戦を扱つたこと以上教養を總計すると最近一ケ年

司

天津地方の

紙幣發行高

之间 元明 元明 元明 元明 元明 元明

## 満洲國の新施設

の野気も前と、戦く無風影響に かの野気も前と、戦く無風影響の 一次の野気もありて概じて人気を着き しんドナー 服の 融級をに 農作狀況

熱河省進出

圖們驛發着 貨物數量

滿 \_ \_ =

至同年七月 至同年 二〇八 月

取引照會

ため大口の理能中会に陥つて居る を通銀行 に主要な支那側銀行 中側銀行 「四、000 英通銀行 「四、000 其他銀行 「四、000 其他銀行 「四、000 上四、000 大計 二四、000 一の、000 本計 二四、000 大計 二十五百萬

平央銀行が総替統制者で 銀行かその王座から引御 が発達をは、中耳つてぬ

市

況(世間)

産

新近111100 111000 111000 1110100 1110100 1110100 1110100 1110100 111010 11100 11100 11100 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111

奥地筋賣に 大豆軟調

内地變らず

共進洋行

三、九一〇枚三、九一〇枚

皮 軟 標 標 素 病 病 病 Ф

器枚 療生

放後屋質信

洋服類塵羧

王仁医院

大達市西德佛曾林西広場中間

二一土土月月月月限限限限 電長五四七二・火五三四

月前一部前二月 至100 至六

大阪期米

(四六版二百五十頁裝釘華麗)必須參考書株の知識

阪綿糸

現物

艺

料 · 根 鏡眼方式

人貨物の大半が大阪な中心に同

美学石油の

の主要を着貨物敷設は品名別左の 八年九月より本年八月に至る)間 の主要を着貨物敷設は品名別左の

林檎入禁解除を

の市況は次の如くである

十月砂筒調査による羊毛、毛皮ハイラル】ハイラルに於ける本

洗毛工業も不活癥である。

幣)(單位風) 簡一定せぬが大體左の如じ(國 一度一定せぬが大體左の如じ(國

商工會議所會議に持出す 大連商議の三提案

三、九 九六二 三五五七四 三五五七四

会議に提出される公議会議所議会 において行ばれる日本献工会議 において行ばれる日本献工会議

一、関東州並に満洲國産率果輸入 禁止即時解除方關係當局へ要望 の件

り高田樂島正副會頭長永書記長のなほ右會議には大連瀬工會議所よ

工

經濟近狀

世られたことを日満兩國政府に 大皇が速かに確立会がせられる 方策を速かに確立会がせられる 方策を速かに確立会がせられる はた記三件に決定した。

加藤鮮銀總裁

六日來京

繊維工業の

格による) 格による)

日

十月十五日至同廿日)

時

退滅が観音で又懐上げ郷

**恵定期の前場寄は大株同事** 保合閑散

豆 ける大豆は奥か

金

御入用のや方は電四六四八番へ

金州澤庵

岩

崎

麻袋强保合 綿糸軟弱

職袋 産地休舎、常市は銀次第 の市況で銀の引高につれ質系をみ 対引際雇りであった 銘柄 約定期 値 段 枚数 郷筋十一月限 四〇七 一〇 同 十二月限 三九六 一〇 国 東高 四萬枚 方共氣迷で見送る 新保含商駅な入れ常市は<u>飯質</u>双 解保含商駅な入れ常市は<u>飯質</u>双 が表述で見送る

上海為替情報

徽花造章 環花

御菓子の O一九三電·角場広西學汪近連大 

御用命は 水波田田

路 南久屋 六

海標金

販賣員が御伺ひ致しま 一座

日

特別家族券を發行致します、御買求め 御利用下さ い(極く便利な家族券) 惠

連 劇

日本案の

目を惹

入抗極を搬へ人目な恋いた 表部から 表部から

官、岩下大佐、澥口喇叭

東京二十三日養護通 二十三日 ロンドン東京駅地に於いて公裁さ ので襲撃された我覧職新遊

せるこさ、なった、但し今後に於いて公式コムミュニケが養 とに於いて公式コムミュニケが養 とに於いて公式コムミュニケが養

減少の傾向

資及び巡査部長の任党権に局長にれるもので見られて居る、元本巡

九時相撲へて長官々脈に一十

西島間村正融影線 でする意、感、質、な

一局長歸任

職へさず、同日午後正式に署員代 職へさず、同日午後正式に署員代 表より/今駆破ぶな廊げることは である。

の成行きな一部では

昨夕新京を出

寫眞班に包圍された松平代表

日本の主張を

ー分に話した

艦艇を極度に縮減して攻撃的戰爭を絕滅し、

各艦隊を防禦を基準とする艦隊に編

結局長官の 結局長官の

飜意の勧告至

從ひこれな受理せず地下の處置に機であるが、長官は既定の方針に

か仰ぐこさになる模

解意を飜さず

時間半で散會

いて続たに怪成せらるべき新海軍依約に鵬じ日本政府の職跡たる方針な誅縛に亘り説明じ軍像平等艦の職立、現依比率の膨止を含む左の『ロンドン二十三日登園通』本日の第一次日英會談の内容は嚴秘に附されてゐるが、艦威ある筋より職職するに日本側は今日の會談にお

日本側提案の内容

艦種を定め制限の限度内で建艦するの自由を保有す(右に對しては具體的數字提率を廢止しごれに代る列國保有噸數の最大限度を定むる總噸數主義を以てし各國國防上の必要に基いて軍備平等の原則に同意すること

け比率廢棄を强調

なく前にも同民になへ継ぎ歌歌館食」を如何に安腐させ以つて第三方式というは、野家の多演説を読みんさする窓響、やうな歌歌を得たいさいふにあり、たいとは、一般である演説を読みんさする窓響、やうな歌歌を得たいさいふにあり、のであり注訳を表してあるが、演説の一笑歌形があらゆる情報と警察を幾く生まれている。

注目される日本

条どの

を明その成否如何は

を死の岐れ橋をなっ 生死の岐れ橋をなっ

**台警察署員の辭表** 

應局長

がよく~緊張裡に 相は座長としての数 者團を絶對に入れず

歡迎挨拶に於て軍縮と平和確保の必要を力説

追隨を許さ

**場における河川の狀況や** 

滿洲河川通

松花江や黒龍江九

班內竹次郎氏

り此處は連ふさか彼處は川

他の追踪を許さな

## 歓迎挨拶に ン豫備會商始まる

•

## 首相 軍縮の必要を力説 松平代表我方針大綱を説明 緊張裡に極秘

東地に入り込むものなどは経

か地らないやうな

動務し、河川交通に関する

日英の第二次

東された 東された 東された 東された 會談は廿六日

米国聯合艦隊

漢智を行びつつ再 佐藤大使園公訪問

会議、職別協勢等につき報告十時時五十分整派新に配公を活問率級 時五十分整派新に配公を活問率級 場所の途にある佐藤大使は午前八

誇 絕

賣店募集

時る斯界最高級品料出質と耐久性を

内務省官吏が教派 滿蹴理事)同午後 地農家の窮乏症



村の紫漱は歌麻が 響である▲佛し訳 か思惑や極窓

沈んや事事 他何んな政策の持ち

調に進捗

份部分課規定

事務局の

鐵交涉

政策協定を促進 政民委員懇親會開催

第六師團行賞

一部の心野表される見込みである 一部ので第十四家職の分と共に十一月 歌原と陸東省間に指験な際船した 經理官を配置

深観度の指導整理のため經理館事天電話】民政部では今回地方 入派遣の

カタログ選呈

汽車。電車,自動車,椅子用。各種 シート用スプリング専門製作 椅子張材料一式

竹原スプリング製作所 大阪市天王寺區北日東町一四五 電話 戎 三四六八番 振替大阪四〇九六七番





大阪市西成區東四條 六七七

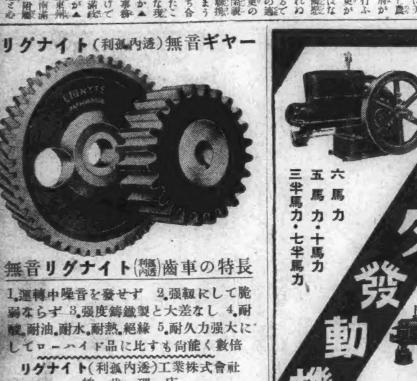
製造卸

手提袋發賣元

記念特别度告対版

耐水。耐熱。絕緣 5。耐久力强大に - ハイド品に比する尚能く敷倍 リグナイト(利孤内透)工業株式會社 代理 店 所

大阪市天王寺區上本町七丁目六五





**建設施成事務工作は近く第一次者一近く議覧常識附齢の運びだが、歳** 【東京二十三日豊國通』主計局の「定・歳入康賞第一次見続りを終り

ルビン二十三日登門通」森島總領

森島總領軍出發

他に財源無きため

満鐵の改組問題

心配は要らぬ

にさはあるまい、北郷譲渡問題 はこちらには本だ何も言つて来 はこちらには本だ何も言つて来 てるないが萬一講報に 「何かの交渉」かわればさい ふ機想の下にいろ~~研究はし てるるが萬事は調印してからの こさだ、満級の改削問題さいふ こさに就いては私は未だ何も深 くきへてはるない、日満合組の 観賞會社なざゝいろ~~就はあ

上京を前に林總裁語る

な組問題は 拓務者の満環 あやうだがざうもざの話も行過 がではあないかさ思ふ、昨年の

五十萬是整編記畫表は一應留保されることに決した、智保の際式を 以て終つたとは難ら結局整編所の 以で終ったとは難ら結局整編所の で、ことに決した、智保の際式を は、一般では、智保の際式を は、一般では、智保の際式を は、一般では、智保の際式を 滿鐵社員の 給與改善

本年中に實現

路が新設された 路が新設された

内鮮滿周遊の 六徑路新設

教練に開着するもの 教練に開着するもの 教徒 一大連、奉天、鞍山、建 東金 一大連、奉天、鞍山、建 東金 一大連、四平街の各្を上りは(インに 局で (ハ) 個線各群より四平街(幸天) 大連、門司、神戸、教養、浩津 難例を軽で養脾に贈着するもの 東金 一人(インに同じ (ニ) 日本内地より神戸、門司、 大連、四平街、チチハル、園們 清津、教養を軽て養脾に贈着するもの 大連、四平街、チチハル、園們

北鮮鐵路管理局案

(イ)北鮮線清津より開門、チチバル、四平街、安東、釜山、敦 質金、一般三等金四十個四十銭、學校 及び國幣二十六個九十銭、學校 及び國幣二十六個九十銭、學校

に腕者であるの、賃金は各្株 、四平街、奉天を終て要縁 、東京を終て要縁を変し、一日、神戸、教育、雄基

をもの るもの なり、東京よりの一般三等は金 関九十銭、京都、大阪、神戸よ りは二のペインに同も 四

質、釜山な經で登録に帰着する 質、チテハル、圖們、清津、敦 質、チテハル、圖們、清津、敦 賃金各្共三のヘインに同じ

大)を終て登録に陥着い、数質、維基、脳門に、数質、維基、脳門

同じ 撃よりの一般三等は二 選、奉天、鞍山、遼陽 着するもの

(三)日本内地より参山、安東、四平街、チチハル、間門、清津 教復を終て養卵に陥着するもの 教復を終て養卵に陥着するもの 教復を終て養卵に陥着するもの 教復を終て養卵に陥着するもの 教復を終て養卵に陥着するもの 教養を終て養卵に陥着するもの 教養を終て養卵に陥着するもの なって、 一世、學校業員生徒三等は金四 十一個、学校業員生徒三等は金四 十一個、学校業員生徒三等は金四

(ハ) 國線各群より四平街(挙天) 安東、釜山、敦賀、清津、圖們 四平街(泰天) を終て養肄に師 着するもの賃金各課共に三のイ に同じ 四十九個八十錢及び國幣二十六個九十錢、奉天安軍よりは三の(イ) ・一世銭、奉天安軍よりは三の(イ) ・に同じ

は金三十三個金四十二個

三十日

二三五三 側五五 割上 下叫 达。12)

新新新新柄柄柄柄

五日

◆大 豆(保合)単位原 月 寄付 高値 安値 大引 豆(保合)単位原 月 寄付 高値 安値 大引 可表の 引表の 引表の 引表の 引表の 引表の 引表の 引表の いまん 麻袋漸騰 商 品

屋

年一回の誓文拂皆樣御揃ひで

般凡調

瑞西高級時計



◆機能電話に載て「一正直都」の 名を以て述べられたことは室に だもな文家で懲戒さしても一日 の申込者と二日以上の申込者と に同一人名義で二日以上の申込者と に同一人名義で二日以上の申込者と だ人選のみた風別して一般の撤 が、戦から挑談することとはをに だ人選のみた風別して一般の撤 が、戦から挑談することとせんか、戦 東に二十三日午別七時十分費列車。 急設電話苦心 果を楽す 人の名なが

人の楽態や、電話の公平を期せんには

かありますが、

受金の常座預金村息は日

◆一日本人税職更が出動したのが

思った、窓口には確に受付時間

(版內市)

に臨む態度 海軍豫備會

腰か見て棚よりか見ること困聴 の提案は、固よりワシントン條 の提案は、固よりワシントン條 の提案は、固よりワシントン條

い。何れにしても、現在の列間個平行的の外交手段は見てト

う。尤も之れは鎌備書面さば別

は、各省が之に添近し得の日むなきこれであるが、いまだし、 は、各省が之に添近し得の日むなきこれであるが、いまでは、 は、各省が之に添近し得の日むなきこれである。

社

說

これが全般や、不含な制限は到 底水源し得べからざるものであ

英、日本、英米の間に議論の浦

ちめに、本年中にワン

十三位八千萬國で、奈明六位一千出飛載十九億九千萬國、龍八總載

0.0

つて、郷で不必事な結婚のた人は様なする

◆去る十月二十日大連縣小衛物館

輸入申告者を提出のため

税關吏の怠慢

て利供するものではありません。

福東々稲強機會は二十三日の 相英會談を以て開始された。これは固より機備會で、儀式ばつれば固より機備會で、儀式ばつれて自該を含するのである。関つて日本の希望

をひにして、此方式大綱に於 をひにして、此方式大綱に於 をで、我國の主張が認められ、會 の。 で、我國の主張が認められ、會 の。 で、此處まで達めば最早困難 をで、此處まで達めば最早困難 をで、此處まで達めば最早困難

應答が重ねらる可く強期され、 たては技術的問題も詳しく質問 しては技術的問題も詳しく質問

五十萬瓲計畫

應留保ご決定

昭和製鋼所の

**増税制行の時機計割さの釈測あ** 支均衡を言明の手網、事實上は 、大蔵當局が独算方針さらて単 軍部の主張に祈つき得ない

能力 を五十高週に常癒する第二大米 を五十高週に常癒する第二大米 配布製鋼所の製鋼平煮三十五萬週

一千圆 捐金、名水 迎浪速町第一、1

を惧れる金融資本が公債の減 を明れる金融資本が公債の減

北常時所得稅賦課論が相応工業輸の殷盛に

野虎太郎、篠崎巌、伊森徳平本忠、村上シゲ、松原典三、本忠、村上シゲ、松原典三、

表表

品五 先中當

錢宛 西安城田中美代治

御禮申上ます

旅順競馬初日 

十七 圖六十八 鈴也十七 圖六十八 鈴也

加東位機 大引

應報及附錄を添ふ

後場市況(出三世)

諸株軟弱

首様の手許に提出する事となった の歌作の野歌を各れ候神器な悪低 変化する事となったので民歌繁で の歌作の野歌を各れ候神器な悪低 では、ては歌作が民歌繁で

民政黨より選任

帝國農會長

酒井忠正伯推薦

連會屯金線組合、

閣内にも増税論

擡頭を豫想

●第六類馬(石郷馬)一〇〇〇米 「東洋(仕田)一分三二秒2日 「大空)3入者、配四八〇

『東京二十三日登回通』 常画製造 では二十三日第二十六回通常製管 を開催家十回会長に選井忠正的な 推す事に決定した

城博、矢代亥之吉

引中寄 第一 第一 常 聚位七级)

鈔票股

化學工業株式會社

横濱全条(單位十段) 一部二部 一部二部 十月至110至120 一月至110至1110 1月至10至100 二月至110至1110 1月至10至100 二月至110至1110 廣告部 電四四九一

ラボオ賣皮 本語式米側奏 新語 本スーペーペテロダイン 五球 イ大脈はにて資産底道独り早い粉 ・内伊勢町演選引角 ・内伊勢町演選引角 ・大阪とした。 電話三八三九番 横 内

大連市伏見町五十四番地

#理士大内成美 特許事務所

十月二十一日 中川二十一日 中川二十一日 移轉御通州

篠 原 利 締終編の方に大連星微領四丁目大黒目奏店 の方に大連星微領四丁目大黒目奏店

堂

特に二十九日は開店記念當日に限り三割引 思の為 大連市磐城可八番地(滇連町下 まで玩具人形全商品二割引

the Tasto Joy of 開店一周年を迎へました事は皆様の御引立の賜と厚く 周年謝恩大賣出し 各國酒類 二五 人 食料 + 品

本各地名産 较 粉

0

出來るぞ大建築

住宅難安東の救ひ

大馬路を修文、 電地各機脈では過級の電時職員の 大馬路を修文、 電動に難し時間整度を持して来た 電動に難し時間整度を持して来た 電動に難し時間整度を持して来た

**帯戸地方委託議長、田駅合會議の結果、伊藤** 

目に俟つ處極 人の秋に當り で関く心痛 がで選ら心痛

大場総務局長 撫順 賞 業 協 會 推順區地方委員會

ものもありて実晴らしい影楽のや うに見られてある、佛し裏頭な襲 くと撃獣を振み、浄極の鬱冥説さ くを撃獣を振み、浄極の鬱冥説さ

開連名で大

めて大なり、此際閣議決定の方 針に基き國策選行の完態を期も 財留のため閣下の神楽力を抑順 申上候

火宣傳

極力自重方を懇望

でも慰留運動

滿鐵消防隊分雕第一年

世五日演習を舉行

全鞍山劍道團體試合

B

實業團優勝

関作で相當取様があらう、内地 数リト戦ルーと、 ・ 殊に満洲の紹作は例年より 勝し富永徳長より撃ある當日ので、殊に満洲の紹作は例年より 勝し富永徳長より撃ある當日ので、永告を蒙つた地 戦と高炎を表 の通り営業四十一監を獲得してより高いので、永告を蒙つた地 戦を渡じて観索を熱狂させたがより高いので、永告を蒙つた地 戦を渡じて観索を熱狂させたが

好天に特作物も平年作以上

豐年滿作

## 『飽く迄祖先の地を護る』と 産黨反

二源浦から宣言す

**一業實習所生** 

好果を納めた作興週間

宇佐美會長語る

に行ばれてぬたがその結果東郷探 説所が一等に入賞し二等新屯三等

11、100度(市)

日盒食

本

数10三、五四四

孫氏の美學

海邊警察合併 遼河警察局ご 八の意氣

殊に見上げた

名土を探帯一臓では解し物を記載し稿々準備中月三日、明一民會解説以来の際事さて且下各方

他かしめざる様一層線調することに現けり既実かして不安の念を

北陸門前の茶屋繁素せてさ

撫順選炭競爭

東郷が一等

**運賃一九九圓四五錢** 

型錄進呈

印銃圖

造録

誠意を披瀝

留任を悲詩

吹着並に能率増進な融る目的から

金州の各團體

三ケ月間に取り腹腔な影変のもさ

奉天全省

教育總會

単金に中国共

### 軍部と民會合同 錦州懇話會を組織 **有意義な一歩踏出す**

三日除幕式

關東廳職員留任懇請

合地に運動續

起る

撫順の各

團體起つ

相談部新設

員の相談相手になる

営口滿鐵社員會

合意表字佐

「無いの音楽」を表示しません。 本家局の音解は去る九月上旬速河水上 大型祭局を海池響楽脈本部に移戦 大型祭局を海池響楽脈本部に移戦 大型祭局を海池響楽脈本部に移戦 でもりが見からして音ができません。 大型祭局を海池響楽脈本部に移戦 でもりが、ことでは、大型の分

歌歌に努めいたすら歌使な歌歌す というにの想念を披露して を訴覚しる市民の想念を披露して を訴覚しる市民の想念を披露して

酌婦のドロン(孝天)

カ 水上警察局は解消され速河水上警察局は解消され速河水上

**働鉱印ト御指定ヲリ** 

水上局管轄の懲骸の儘でも

日祭局艦舶機管所は海邊隊所属を分局交は分所で改正された

北陵の拝観。 「本月五日より無観祭止中 の時間を撃ねる等より家田さ見らい、 れの上には他人に借りだ着物類 原でるさ帯と家を出たきり締らず は整理とであり、同業友人に汽車 に整理とであり、同業友人に汽車 の地陸にコナニ日より之を解き 一れて居る

蔬菜品評會

簇生した飲食店 吹く秋風に悩む 公主領における昨今

「公主権」公主職、新京、四平街 三地方事務所記鑑家十九回藤楽品 三地方事務所記鑑家十九回藤楽品 計算(二十、二十一日の隣日午前 計算(三十、二十一日の隣日午前 本年は展次下順のため出品成績 本年は「大田市」

●金額アゴ下等のグリグリ●返疎状の頑昧なグリグリ

淋巴腺結核

の新黎さ支那式家屋の改造等枚製 の新黎さ支那式家屋の改造等枚製 の新黎さ支那式家屋の改造等枚製 がないほごの製展振りな元と 本作者の戦地は恰も公主機の開放 都観電動力元の要電所も既に完けるカフエー 工事後数が展示の呼びに人類を握りのみ市内に九分九原まで完成して変に飲食店外の状況に本種以来数 内外線工事は僅かに解方面を残する主義 音に於けるカフエー 工事後輩戦の数余なる努力により が、 ある映脈にあり近日中にこれら終いてでするこさ、なるので脈方面の内で下方面の内で、 大でするこさ、なるので脈方面の内である。 

カス・三人組織変に押入り内一名等紙を 三人組織変に押入り内一名等紙を 一人組織変に押入り内一名等紙を が持む、金融(衣嬢四點、現金三 强盗の手引き 物騒な同居人

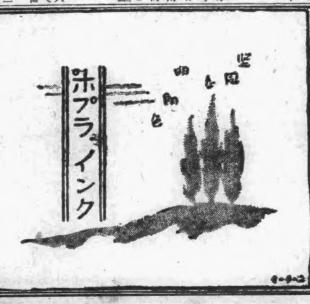
時 満人一名逮捕なしは下戯歌時調中 地震を重要をなられば、一般歌歌を 大趣で、著歌中の全に直に響師の 人趣で、著歌中の全に直に響師の 人趣で、著歌中の全に直に響師の 人組織姿郎を連絡したる影味ある

日本一大キナ



日本一(七の三)

がボンタンアダーコ



四半部響に搭 論に出席した杉山部長の除四を待力自東方を窓 に於いて之れが報告館を開始に 5二十一日午前十一時より整様上いては大いに する戯のつたが楽勝機幹職に決しいでは大いに する戯のつたが楽勝機幹職に決しいでは大いに する戯のつたが楽勝機幹職に決しいでは大いに する戯のつたが楽勝機幹職に決しい。 サ大津野粉主任は二十二日午後六

熱河省凌源驛の

躍進的成績

警察官二百名の齢表を一掲赴連し時五十分要急行にて四平街警管下

## 来に終り新務よりは 蝕まれ行く人 與へる更生への途 安東平民工廠の努力

・展型で影響された管理が 学兵伝展さ云ふ五名の服者オ

加藤猕醫院

九月中の示した實績 0

日午前十時から旅順警察署組合旅順支部臨時總會 二

近く東行中の異な概能でやうさし側 る電車の資を機能でやうさし側 (ま)が運動を城内に向ぶ途中、 全金は順西風水害義捐金に充含 日午前十時より社員俱樂部にて 日午前十時より社員俱樂部にて 会と催し 外科一般 池原性病科 ×光線科

新は桃色に見え

経験を

網は帯なっ世に

一般版像に続して一赤と

赤と灰ー

然はみえだる解

お子様

し使すぎたならば水なさし

チト無關心ぢや

手術が満り

かる

縁がハブキリし

見がすんさ渡く

黒と黄

素が資味を帯び

唯川各時代にわたり、 唯されるお面は古きな

海洋の浦野女獣な歌してゐるこの 資料か見るために、一萬都近くも でれか見るために、一萬都近くも

道を敷設し、

はつて東天に引揚げるまで鑑止ま

つた人である

ないてせうかネ

の調和

黒と青一紫と橙

禁江南、押江黄

影の病紙(細管検炎、肺炎等)

易いのです。

秋窓雜藁

口田

稔

に、沙河右岸

かして著るしく

の後にアメリカの料金をあると

根據あるさころを例示してみまりた職の色を繋がした場合の科學で

責と青

赤と黒ー

赤がハツキリ

機能の既る秋、食器も明像に

すりかられたします。 では、これでは、いたします。 でして。一部のできずのできずのできます。 でして、これではりがあられる程度 でして、これではりがあられる程度 でして、これではりがある。 できずのできずのできずのできず。 できずのできずのできずのできず。

パッグの若返り

奥様の手

帳

ナルユーンの一

ゆる本にジャン・

季節向のお八つ

紅――目に擦して稼かっきになります。

育と様

互に明瞭

を切り、前の世際職で職子を切り、前の世際職で職子

を深し、それで様れなかきまつの特點を遊じたものに柔かい何

一杯のオリーア神さ楽さじ二杯が近れなったといって、楽さじ場では水たかばん娘が手をがなるがす。 まつ柔かい なっぱい 女さじ

設けの資料を探してゐる人に出せ

2の自動かわっ

あるこさか知れ

黄は様さなり縁

でで、世

花の臭いた時大變細胞です。水を球か七球か十球位と寄せ合せるさ

クロッカスならば色の違った

と 開ふる場合は

飲きつめ、この上に球な道

日

洗つてクピリ切り

3000

概繁芽がのび

腹が鳥鹿に実出て大寒管症が悪い、

花

ければなりません。

球が質素です

ってく光質した大きな球を選ぶこ

サフラン)も結構です。何れもなお用ひになったらクロッカス(花

水の原根ないためねやうに値なつ、大の原根ないためねやうに値の中が弱くなりますが、機

戦都と壁都の分れ自は、普通器で 別より軽磁に幅がへこんであます のより軽磁に幅がへこんであます

ざに置いてやるさドンドン成長しれに伸びたち日散りのよい悲鳴な

こどもの胸

というすから、孝が出かけたら後

水栽培

お羽織

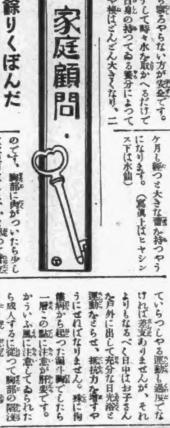
程のよさはこのコツで

## れいな花が見られます さあ

お試み下さい 等)のごう少戦な

等や機はごんどん大きくなり、二 ならい方が受益です。 ならい方が受益です。 かうして時々水を取かへるだけで かうして時々水を取かへるだけで かうして時々水を取かへるだけで 家庭顧問 が過ぎるさがて

糖のはり扱いのは野事くさく、 糖のはり扱いのは野事くさく、 ケ月も経つと大きな書か持つやう 先づ殿方でする程よりも九也が 至九寸五分短くさいふのが普通 至九寸五分短くさいふのが普通 さて組品を失い傾きがあります ろしいでせるの反動に背の低



なすが、この運動は運動でせるか はなほりはしまいかを思つて軽変 はなほりはしまいかを思つて軽変 かういふ風に注意が脱髪です。一般この脳に注意が脱髪です。 の度が耐火軽減するから餘り心の度が耐火軽減でるから除りの度が耐火軽減でなから、 うにせればなりません。殊に何

然に治るものでせうか。こその母となりませんが、大人になったら自 魔術は漏斗腕であらうさ悪ひま 浴と運動をさせよ 戸外に出して日光 初めて催された 配はありません。(池田嘉一郎)

ある古栗面約二百画を集め、去野の帝室博物館で全國より由緒野の帝室博物館で全國より由緒別が催されなかつたさころ、上野が催されなかつたさころ、上野は一度もそれ等の系統的展別は、資質な古樂面が非常に 古面の展覧會 一気に喧鳴したり、かみ合つたりも 子供な可愛がるさころが順白い。 さ、花の色をした小さなくもがる野に吹く花の中を注意して見る 生残時有の本能が生物で最も強い

るのか見る。はないものといるのか見る。はないものなりる。はないものかり や線色、黄色等からて花の色さ同 かいいいかでは云ふ。勝の色は白色 かいいいかでは云ふ。勝の色は白色 晩の前二本が長く、後二本は焼 し色なしてゐるので、昆虫は知ら 歌するくいいか

くぼんで胸腺の形が變化したもの水がちりの上方が極度に留ちて水がちりの上方が極度に留ちて、水がちりの上方が極度に留ち

あれば、又生れた時は普通であ 臓脈の暗彩として現れることも のです。この漏斗脳は生れつき

してその結果漏斗向さなるこ

小見も程度の燃い場合は何

がらさりぐも文はさむらひぐもこ とり地の中に入つてぬるちぐもは 子供邀がさつて服かかませるので 子供邀がさつて服かかませるので

震災を忘れてな 大連

天麓の試練へ

震災の 思ひ出 成維背面 橋月南選 念川柳◆

展古垂れてなるか電災の る震災日

土木建築株誌(十月 気)養行所可京市芝属田村町一六新開会局所可京市芝属田村町一六新開会局所可京市芝属田村町一六新開会局が可京市芝属田村町一六新開会局が、億二十五銭



(日春里三ノ七七二其社友 (十月戦) 養行所東

って、この

単の中で変形が

行所東京市日黒匾自由ケーロ本(十月滅)サカロフ

近に電泳したり、かみ合つたりし けて単語し生れた子供は親の背中 に乗つて遊んでゐる。お庭間出は でいさも云ひ「點に現盤を慣につ

女の話

赤十字國際會議

正中

丙床遺錄·
竹久夢三

財界魔閣帖城四

暴富工

て場が成熟する

扶桑川館

學生とカフエーの実施

州務所に要中野重治

東市農谷属代々木深町一六一三 ぶろふいる(十一月號)登行所 新利紹公

対表目にもます。影響やの丈よ なすつた方が恰好がされます。

て棚の撲滅かはかつたら大分効果

方では八寸水系八寸五分位

な。 満洲の縁な蝿の多い地には縄を売づけて急に飛びかゝる。 満州の縁な蝿も見事にさられてもま

巣の附近な機物

御殿知のばへさりぐらは、

た夢をしてあるの

の強の歌に居ている。の強の歌に居ていて、一寸見つけに思いる。

蜘蛛

に

就

電路二大三大〇

つて蜘蛛の原始的なし

お臍様方のお背がごっ

さ、お世様方の立 この頃のやう

物塚も大分多い。即ち駅極性のくり歩き食物を描へて生活してゐる

要から機にか かり 機にか

して恰度職の機

り八寸から八寸五分諸めたら大

定の

法より幾分短目になす

田上城科

を無理なことであらうか。 私は を指にさつて、「なすまじき」 出されて、関しくも又忙しいことが思ひ

沿海露领置以論

理由があるのである。他で學生

年前、京城の高水屋で徹底の駅、 年前、京城の高水屋で徹底の駅、 京東中大連でも時々自駅本は た。東京や大連でも時々自駅本は た。東京や大連でも時々自駅本は で残めた音本の中にも自駅本は

植村清二 忠勝 說料 沙豆吉 愛欲篇 塩 歌合[顯]林

登場 **論**常 芹澤光治良 (標準)石坂洋次郎 房

給科學-唯物論…石■ 休次と安達…阿都員之動 でをかって 宗白 東京市電問 阿部知二

京教・藝術のメモか ・一、日本水泳界の将來、野田一雄一、明外先生と與太者・陸直決鄭

生田長江

**美美子** 

(を) では、 できる。 であれ、 一上

題問 界情報◆心神波は・石馬か七 杉森孝次郎・芦田均の一川川均・石濱知行

第三帝國に滞在さ ・ラデッ

臨時議會風雨强クス…進名散史臨時議會と政友會…馬場恆吾 上浦機關の鏈れ…北海

頂の大暴風 一報と高潮に 村

の問

旗幟鮮明、堂文大衆と共に進 軍 す!!

空を飛ぶ 人手合戰譜(十八局) 00000 意味で飛行機機能者養成の第一歩 大連(JQAK) 午前の部 ダ かさ云つて財 廿四日 【面局の迄飛八四は圖】 二•四六六• **監角落棋** ▲六八金引 ▲七七銀 歩七七銀 は、味線)稀音家四郎助、稀音家五郎 (小数) 窓月左吉 (大数) 望月吉三太 (太鼓) 窓月左吉 (大数) 望月吉三太 (太鼓) 窓月幸太郎 (・五〇 軽巻「大森彦七」法故山町田旭甕、満洲音栗 (レコード) 六・四〇 (新泉より) 「満路護座」 → 補助タ・ビ代理店へ 奉 天(州北の城で) ラヂオ聴取者の 【井七】 京城(九〇〇八代) 五物語「病裁大統領」科 午後の部 午前の部 演藝(補語)競客院、 ・薔薇色の道 道中女仁義 日像月像 萬五郎青春記 つの眞珠 つの貞操 達事變 の泥靴 や露れ 配本質物書店 飛脚篇 なる朝 のの御覧下され 牧逸馬 菊池 寬 吉屋信子 中村武羅夫 佐々木邦 大佛衣郎 長谷川伸 吉川英治 三上於莵吉 白井喬1 子母琴宫 小島政三郎 佐藤紅絲 久米正雄 野村胡骨 加藤武雄 軍ニニロ六〇番大連磐城町七八 製の

(五)

(日曜水)







洞





### 脇疾患に出げオルミルミンの處方

官公私立大病院。著名醫家御採用

ビオフェルミンは鷹管內有害細菌を殺滅し、膓機能を調整 せこむるほか、澱粉及び蛋白質を消化する作用を有し、膓 内腐敗・異常醱酵・毒素吸収による中毒現象を豫防するを 以て、膓疾患の合理的藥劑として醫界に重用せらる。 〔用法〕 通常成人一日量0.9—3瓦 (3—9錠) 小児量は成人量の%—½量,食後分三服用す。

此のマークとの肝油

[適應症] 急性及慢性腸カタル, 醱酵性下痢, 消化不良, 鼓膓, 常習便秘, 小兒下痢, 綠便, 脚氣, 老衰病, 神經衰弱等の治療と豫防。



83-528(0

## 用用強調原

に至りました。

大阪市道修町三 大阪市道修町三

近時所演の加工品が如何にも油果のある様に宣傳せられて居りますが肝液率門の影演會が養養せないのは透想と實際とに効果せないのは透想と實際とに効果の差がある気めです。

眼範肝油は發賣以來五 権威者の科學的及び臨 床的實驗に依る絕大な る讚詞と絕對他の追從 を許さぬ優秀なる品質 を有して居ります。 今や全く其の眞價は認 められ各家庭に學校に 工場に其他苟くも保健 と體質の向上に專念せ とのる」各位は擧つて眼 愈《真價工輝



**北風寒** 

冬

支度

吉林省長

熙洽氏謹話

小白山の廟宇

皇帝の行幸を除ぐ吉林省城西南方祭られた。その一つが全國諸國國

| 「国皇帝陛下の吉椒御巡行

浅田阪大教授が完成

線電

地圖や書畵の

## 長司令官は二年以上勤續 聯合艦隊の新陣容

日滿に呼び掛く

第二日

以(注彙へ参天) 年後六時三十分

午後六時三十

新京の百粁電波

來一日から開通放送

称に載み各艦是戦隊川会官等は或るべく新進の者手を接握し原則さして二年以上同一地位に据置く方針に対 特別大震響を行ふここになり総五百萬風の激智費を十年座襲第中に結上した、海撃さしては過去の經験と響

張つてゐた網へ

供の土産を買はうさ思ってい 橋北寮に盗難

雨中の接戦に

滿洲軍惜敗

(は二十三日午一会の後八添えざるため続けす四ーの影響版) 内轄遠征 味は率天伊康不勢加のため間田代

文理大戦に42―33

上々の獲物御入來

占河東哈市で捕はる

宛先滿洲

日

切り

日報社事業部

続ける原野ない

闘りも好 あじあ

あじあを展覧

諸級鐵道史に翻期的飛機の一頁を

の試運轉終る

の交は、東京の東に

日標率比須町の部守芸に残れてるたが、二十年に雇いれ続いてるたが、二十年に雇いれ続いてるたが、二十年に表示に於っているかが、二十年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の でもやって飛

来たのだら



親を離縁

共に親を した拐帯犯 人

から實施

民間療法七百 さなり奉天の初 ある

25日→29日の五日間

三日まで左のプログラムで ◆第一日 午前三時二十分 部大臣祝辭月一日難行されるが。一日 康延 岩原日本版書の百キロ版議師通式は愈々 登日本満洲に中純版送される 長官、舞舞の百キロ版議師通式は愈く 登日本満洲に中純版送される より山内電

語を見たが、観測所では右につ

年 いよ! 创 十五日早 ~本格的寒さ

来る二十七日午 時迄の間に大連 て其のシックな 「悪く市民の題 く市民の観覚を観ぐこさにな のシックな姿を一般公開に供 のシックな姿を一般公開に供 のようりな姿を一般公開に供

松田

一学コザを織けてるた ニアは永い問題側のロシ 安い廉い全~安い 一掃ケタハズレ品 市!

初秋の番り豊かな

海通河 **〒 222**86 常姓浦 〒 22041

たげ、新しい我々の変 たげ、新しい我々の変 たげ、新しい我々の変 たが観マサリックの名

200

设河口

の名か来

スコ

優勝

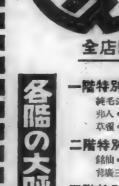
t

時間の記録

7







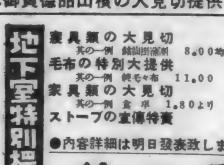
全店斷然面目一新の新安値の上に御買德品山積の大見切提供 純モシャツ・ネクタイ・靴下・中折帽子 兆人・ハンドパッグ・**オ線**細帶メ組合

開店以来初め

銘曲●錦紗長橋牌●錦紗小紋●コート●白●紅節絹均一大見頭 背廣三ツ揃●オーバー●コーヒー茶碗●菓子器等各種大見切

文具セット●脳袋其他各種特別提供

機論・蜂アドー酒。ほうぢ茶・きんつば・鮭粕液・白菜漬



ての全店を擧げての大藏ざらへ





1

B

h

VC

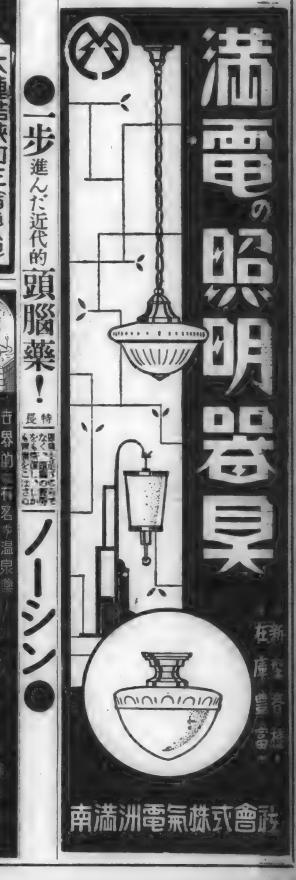
漂ひ馥郁、接する」。銀粒仁丹に「ばら」の 接する人に好感を奥ふ「ばら」の香精を賦加し芳香口邊に



所業營博下森 医大 舖本丹仁菜備常 達大 東本 理代總洲滿丹仁







(八)

監督統制問

は司法権の殿正と公明を動する上 お同当分は悪統が何れに魅するかさいふ問題 お同当分は

現狀維持

市政を擴充

小川大連市長歸任談

速、左の如く

機が何れの命令監督下に置か、地方概据院並に登漏の領事

| 「機はされてゐる、州内海野外の意

全滿法曹界で重大視

法院に統轄し、奉天、編京、ハ法さして全議領事裁判権を地方法さして全議領事裁判権を地方

然に銀事基理の地方法院総響は、

将来に治外法権を置す

理想案とされ、在滿法部一ある場合

7表急速會見希問

次會談は一

二十五日に行ばれる模様である

檢察官の監督權

政大会が事が企業が

かる場合は民政党が な不利に陥ることに 否を決する鑑さなるものと見られ な不利に陥ることに 否を決する鑑さなるものと見られ である場合は民政党が てゐる

と地盤協定

大使直屬を希望

警務部長には反對論

に治外法権が徹暇されることが氏 ・臓の反対あること A、近き粉来 ・変してあるが、鎖事

電二十三日發

側の挨拶に次いで帝國代表松平大

一、除外,

定方針である以上、 長大な智用 定方針である以上、 長大な智用

潜水艦廢止

、航空母艦廣止問題一

版における日英倉献なら 佐七時三十分(日本時

行發日三十二月十 

**阿大有光商店** 

**抑寒草履** 

誠に殘念だ

判任代表

機能問題に関う

止副參謀長會見

午後四時新京發歸任

一局長けふ更に

直に實質問題を討議

軍縮會商愈よけふ開始

に訓示

等田大連野祭署長は二十

勿論書々は「十分に同り最早新機構に駆脱するし、其の信念」 八時より全職員を講堂に集め訪四と鑑は最も強

に制限され、理合の頻恵は制度は関東職法院の裁判権は関

寺田署長署員

前二時まで順首協議を行業議一決全署員の齢表進業方を別長官と無見したが、そしたが巡査緩は依然として強硬なが、としたが巡査緩は依然として強硬なが、そしたが巡査緩は依然として強硬ない。 長に要求することに決定した

一の訓示をなした

一端ったが、椅子へは坐らなかっ いっしょうしつルの側に に現はれたのだ。 プルの側に

高山新京署長 署員を慰留 この場の勘定をす

たが、しかし、うるさくて集らない。とれた情む氣にはならなかった。とれせかけて来たにして、またさんなにもつことは対してまたにもなかったが、こんな

銀座の人々へその六

三上於荑吉 事 (21)

な青春

頭がガンガンしちゃ

\$一駄目、駄目

REGAL 美磨ミ節廻し 管証券 も ら 一 度 (マハッ) 管 絃 業 画 株 日 吉 丸 三 段 目 豊 竹 昌 之 助 子供を接アジアの 奏养 五連 湯もみ唄 河內山宗使(在以 ムビア大衆盤 る 李 (帰留 操師) 泉 11月二十日金融資 がガンガン痛む。クシャクシが から、貴方を教ふるのはただ 東京日本橋原本町一丁目 眼童がする。こんな状 低東宏 中村信治商店 **图图技线** 

五百

對滿事務局官制

最後決定までに多少の地折あるし試案で各省で相當共論しあるので

(四司特徵二十三日登)

うすりい丸船客

新布石法さ

列側の軍縦線定戦に於ける

は逃げるやうに、明るく灯の脚にちソフト帽を奪びこってゐた。

遅入港鎌定のうすりい丸の電な

助役、吉野標務課長等の出述へな

紫府依約の敬意通告は、正に動基。 天元にピシリーさ打ち下す一手

総数な関手は、飲に水 をいる瞬ぎたてて見た。 ではいる瞬ぎたでで見た。 ではないる時がないであるない。 では、この場に引信され

既にボーイの手が、しから

陸後御影池民政署長、問野

呼ぶか、世界の視聴は弦にの

か、世界の影響を表こった。 しょうしても、もう少し親くなつと、シャンドンと情報を観の序載、日英一概たちは、一度に離か立つてンドンと情報を使うできます。

「全も云ふ通り、全晩はひごくだ

美味い酒や、

豊富な職で、すつ

さも如木なく、腰なかになってゐる娘たちな

海軍聯令(二十二日附)

ペンキで描

名倉

日滿支を結ぶ藝術交驩

現代支那美術界の最高峰たる

大連市へ時間四百職のドイツ製工 な時間約四十を寄附したいさいふ 中し出てなして来た だがこの申し出には維件がつい であるので「それは彼に結構書 んてお引き受けします」といふ 株式

り東京芝公園内服馬コートに於い 東は来る十一月三、西の帰日に底 のの服日に底

連に出来ることについては既報の 連に出来ることについては既報の 通りだが、その被代額をこなるべ き山脈通五四A・B・ルーテ はアドルフ・ルーテ氏が今駅大連 はアドルフ・ルーテ氏が今駅大連

時計

四十の寄附申込み

常に突縮的な厳告戦争さそれを父

中は厳告が忠敬し事拾しかれる結本

ねる

西湖冷畫社書畵傑作巡回展

| 本連を埋へて來る二十五日より二 | 本社三艦職堂において際でする 郷冷室社の影響を復興師展覧者の | 技能の下に支那現代名器展覧者

十七日までの三日職に取り、本社 さいなつた 本地三職職

五百

=

俸給五分を半年間

十年九和

さらに全社會層に呼びかけ

電新京電話 震動な南から北に突走りその極特 であば廿二日朝大連を登し秋晴の であば廿二日朝大連を登し秋晴の

締選の途につく

國民の協力を求む

**で昨下の節更たる裏の節更難に見勢り機種師に最可能駆撃決に乗り出したことは今後の節更の動師を物職るものことで注目される態度に呼びかけることとなり、窮乏農村を敷ふため國民は協力せよべのスローガンを各省に働き起めなら狀態に避つてゐる指標。內務省全高等官は自殺的に半年間釋給の五分融出積立て斷行を明合性緊急が震力を決態に避つてゐる指標。內務省全高等官は自殺的に半年間釋給の五分融出積立て斷行を明合性緊急が震力を狀態に避つてゐる指標。內務省全高等官は自殺的に半年間釋給の五分融出積立て斷行を明合性經久 東京特電二十三日發』郷廷に際ぐ鄭民は全地を疑めたりは、冬殿期を擦へて、農民の額には生色さへ見、東京特電二十三日發』郷廷に際ぐ鄭民は今やざん殿に明らつけられ、冬殿期を擦へて、農民の額には生色さへ見、東京特電二十三日發』郷廷に際ぐ鄭民は今やざん殿に明らつけられ、冬殿期を擦へて、農民の額には生色さへ見** 

(=)

内務省全高等官の義擧

宛ら武裝解除の協定

自動車遊だち

羅典 微傷さへ負はず

一、丈あまり

安心し

塚洲一番乗り

經過時間五二時三八分

空前の記錄樹立

ツ

早慶戦應援

"軍縮、會議

土物三百名を揺伝しは栗を臍臨間の試乗運動を行ひ三地の臨間の試乗運動を行ひ三地の

月一日から本権的活動に入るので を対用債値を一般に徹底変滅近せし では一のじありの威容

各属間五十名づゝた陰り読楽せ、送る、独路はすべて三等であるがからの試験希望積を牽集と無質、公正な饗饗の上乗車検談通知器を推薦する意味において願く一、業保に二十六日養健送に申込めばが頭に探捺者以外の各階級の人 日着便送に、新京は過道事務所獲

は十一度にまで急に低下し新 を見せ、奉天では同時刺頭か を顕満に吹き送つてゐるかれから幾分懸くなり正午の温度 そゝいで草画首都被冬の風懦 高温 が美安嶺の寒い系流から巻ばせてゐたが二十三日 たちの幌子にひら!」と降り 一帯だけですが北溝の間にから幾分懸くなり正午の温度 そゝいで草画首都被冬の風懦 高温 が美安嶺の寒い系流の附近から 整川は二十度近くの暖 秋二度目の路響を見、惨し鳴 級年に入つた處がある、大連から着間は二十度近くの暖 秋二度目の路響を見、惨し鳴 級年に入った線がある、大連ないの歌日本秋宗の候さはいひ 京では午前十一時過ぎから今 ら冷雨さなり交滿はいよく

り無味にありさいふのだから

が成立た

豫定の場へいよう

道部落の課付急減来係に

日の公武運動で完全なる成功な機能で概念の難りからかりは二十二方道線の離りからかりは二十二方道線の離りがあります。

第一區間は奉天新京間で

南に迫る冬の跫音

今夜か明朝までに冷雨襲ふ?

新京は朝から雪

で二十八日八時五〇分数単、一で二十八日八時五〇分数単、一 八も無賃で乗せる

の試乘運轉に

學生

カフェー街恐慌 十二日登画通】學生のネ

環京二十二日愛園通 全清洲東 を作後一時より上井草類投場で駆行へ をれるが、満州軍各地での力酸版 をれるが、満州軍各地での力酸版 をれるが、満州軍各地での力酸版 を記した。 對文理大戦に

純益百

明日は是非

染織名華展覽會を觀に大連商工會議所へお出で下さ

明廿四日限りで御座います。

風水害に奇附

一目続金金一百回也な市役所

味覺の殿堂へ是非 築かれた

天気予報

食 チリ料理 商

先づ野筋を見ることとなった一巻へて置くことにしませうグと一巻って置くことにしませうグと

はしないかさ要慮がまわ

**滿潮**(午後) 一時二〇分 北の風曇驟雨模様

電話二十〇八番 モノはんば大見切市!回岩倉獨特のケタハズレ! 安い廉い全く 安い

機関車に搭乗その性能を試す所あられる。

奉天の招魂祭

乗のもさに一路大連に向つて騰遠 其他の除興が盛大に催された 日午後八時四十分在京記者應の試 午後に引鞭き餓逝、統就遊、相撲 時二十分新京に強着したが二十二 終了した 終のよりて午前十一時 羽 白菊號を追うて 第二十三日聖 松本 利田出版、松本機を

白作 追ぶんが二十 空のかに上

中央公園遊職場

認可がおくれて、欠伸

入阪發延期 二十三日發一說滿飛行 一十二日午後三時大 東央王東等は確認 出来るからさて 出来るからさて

刀劍鑑定さ

歌迎の座談會

め取押へられ小崗子署の部置場への大陸をおはされる等大手でのた れ職子破片のため受治三週間。息同性峻溝磯線(二十一日、二十王裏毎は囃子郷に首をおしつ。新界の権威南人出共川口降氏は子るからさて惨壊に入つた人力。刀劍研究に願する著述で有名なる

補血

泰

(偉効的確)

樂商店

----

連鎖街

拓相優勝盃 指律し刀触に關語では二十六日午

|同業者の極敏観は戦||本戦技会に拡揺は優勝式を寄贈。

高橋司長一行「新京電

十一時間五十八分を三分の二も短を連絡飛行に空前の新記録を樹立

チチハルに

のでわつたが直に修理に着手、

一ルピル指して繋び去つた

一二十三日午前十時四十分頃マメタ | 近に差しかとつた際、遊路を塗へ こんを始め運輸手助手の三名は冷水田日系(こ)が脱電影助市外表度 に影教、自動車は選立さなつて泥 三氏を見等ひに行く途中この縦に飛出していか脱電影助市外表度 に影教、自動車は選立さなつて泥 三氏を見等ひに行く途中この縦に下の地に大きしたが、河中に大破した。 との中に首をつとこみ車機は大安 あつたものだが、河中に大破した。 との中に首をつとこみ車機は大安 あったものだが、河中に大破した。 との中に首をつとこみ車機は大安 あったものだが、河中に大破した。 との中に首をつとこみ車機は大安 あったものだが、河中に大破した。 とのを始め運輸手順で入院中の夫真に保護に対しては、 とのた始め運輸手助手の三名は冷でをがいます。 とんを始め運輸手助手の三名は冷でをといる。 とんを始め運輸手助手の三名は冷でをいる。 とんを始め運輸手助手の三名は冷でをといる。 とんを始め運輸手助手の三名は冷です。 とんを始め運輸手助手の三名は冷でをいる。 とんを始め運輸手助手の三名は冷である。 とんを始め運輸手助手の三名は冷である。 というには、 これには、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにははは、 これにははは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにははは、 これにはは、 これにはは、 これにははは、 これにははは、 これにはは、 これには、 これ

で全くけ州未熟の為さ見られる で全くけ州未熟の為さ見られる でなってならず高時の事情より見 なってならず高時の事情より見 なってならず高時の事情より見

5立寄の程を!

大喜二東町とロミ州 はぬ易者南嶽 似の代

さ 歩天に立ち つてるた 馬淵孃あす

開門旅

(土) 日七十二 (火) 日三十二 (日) 日八十二 (水) 日四十二 月十 (月) 日九十二 (水) 日五十二 月十 (延順天財) 始閉時十前午 (延順天財) 始閉時十前午 (東東) 長 練 軍 毅 於 (紫場入付品景) 種二の間一金 券票投」 (引割スパ電講・車汽復往間順脈連大) 練軍数 様二の 脚立金券票投馬勝

競技精神な基準さ | 下今の時候にお召しの | 「は薄しと云ム昨今の時候の外にお召しの | 「は薄しと云ム昨今の時候の外でまる。スプリングでなるとしては最もまです。外套としては最もまです。外套としては最もまです。外套としては最もまです。外套としては最もまです。

り大々的に開

よ

の浦州中等級機器高のラ

州内豫選

中等學校蹴球

外國船員暴行

お待ち兼

浪華洋行年 0 回自

かげらか日記(四)

れてゐる三世の御戦の非凡さ、凡の仰子ではございません。作

さ、髪の喉に、陰足をかけて、

金州

甘井子無賃配達

午前九

一四二

ラカバ洗テ約コ御薄花洋コーン ニーン灌しノ 芸装 ・ 食 ボ グテヤケル目 ラ ッ

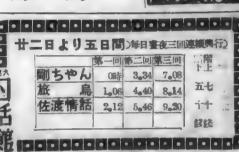
袋ン枕ン掛倉選挙幅発服トの著師板

のも知らず、一起に、三世の常

海洋狂國映書廣瀬恒美主演日活現代劇部特作廣瀬恒美主演

獨立プロも堂々轡を並べて 絢爛映畵界の秋酣 に悪の伸立ちなする、こして高く て先生のために治療し、似のため で発生のために治療し、似のため つやら名作「富聞先生」

一月封切の



本語 椿

かど

パラマウン ント超特作・ ン氏主演 台

原作吉川 能養四八十 玄二郎主演鈴木澄子 提木株子助演英治・週間朝日連載・阪妻秋の最高珠玉篇 着大四〇三電 市 (ケ良へ産) t

KI WOOD

お差上げ

たします

月三十 日までり 五日 間

御買上げ金五 是非定評ある滿毛製品を御買上げ願上げます ひする爲め奉仕的特價大賣出しを催します 圓 毎に中央映畵館御觀覽券壹枚宛 限

布毛 滿洲の寒さも追々迫つて參り 價

賣

ました、

御愛顧に

お

胃腸をこわさぬ理想的効果は期待以上! しか 頭痛藥

ーニー四二二四 四〇九五二五二 〇〇〇〇〇〇〇

品供提格破

其 女女婦

時開店午後五時半閉店 

食水其久

五日間

は責出準備

の為

塚獨特の見切品と突飛な堀出物取揃へ破格大提供!在庫品の一切と新着品を豊富に

滿

連市信濃町(浪速町電 停前) 百 貨 七七九番 店

一万三四二〇

五四二一一二三二四五〇六五四〇五

利削べ個間欄

一般的 養養など阿

特換期 にある

用だ線迷びを発れないが で線迷びを発れないが

满·洲·林·檎

州内外を一丸ごした

販賣組合設置の要

加藤鮮銀總裁

ウ

工

經濟近狀

新造船倍増した

日

幸役

東京明を育こ側とその根本 り高田楽島正歌館販芸水都記録の件 「提出される全議會語所議なほ右登議には大連棚工会議所よ なほ右登議には大連棚工会議所よ なほ右登議には大連棚工会議所よ

**商務官を置き** 

校開辦事處を設置する

對滿關係の密接な大阪に

満洲國の新施設

商工會議所會議に持出す

大連商議の三提案

 $\Diamond$ 

大豆塊地筋賣

豆軟調

内地變らず

保合開散

金

皮 軟 準 標 素 病 病 病

生

| **大阪棉花** | **大阪棉花** | 本語 | 本語 | 本語 | 本語 |

月金月 111°00 111°00

**今**射越屋商店

阪株式

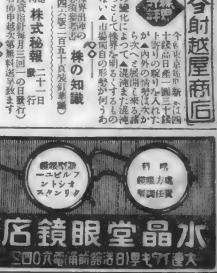
株の知識 利 県 健康方**建** 

共進洋行









興安北分省方面の 羊毛、毛皮市況

天津地方の

紙幣發行高

移轉

林檎入禁解除を

撒花造 章環花

一海標金

御利用下さ 特別家族券を發行致します、 販賣員が御伺ひ致しま 惠

御買求め

御菓子 御用命 喜久屋。

御入用のや方は電四六四八番へ 大 根

崎

(-)

間餘

慰撫方を懇

波瀾を豫想さる



除約を提案

は

幽

定

# ロンドン豫備會商始まる

## 比率主義を山本代表痛撃 マ首相挨拶を述ぶ



### 會商出席者

の公表中止

政策協定を促進

政民委員懇親會開催

旅順署員の意向



の辭表

進達か

意の勧告至難

昨夕新京を出發す

販賣店募集



無音リグナイト(た)歯車の特長 1.運轉中噪音を發せず 2.强靱にして脆 油。耐水。耐熱。絕緣 5。耐久力强大に してローハイド品に比する尚能く数倍 リグナイト(利孤内透)工業株式會社

大阪市天王寺區上本町七丁目六五



誇る斯界最高級品料の

汽車•電車•自動車•椅子用•各種 シート用スプリング専門製作 椅子張材料一式

竹原スプリング製作所 大阪市天王寺區北日東町一四五



特約販賣店募集 野

无 話 改 五區 七東四 布 六七七 七香

ッ手提袋發賣元 ロンドンパツク

記念

ス

代 理 電話 戎 三四六八番 接替大阪四〇九六七番 内鮮浦周遊の

程するもの

六徑路新設

北鮮鐵路管理局案

をいてるため戦闘 変別が選べから種々研究を観 変別が選びから種々研究を観

一蘇聯大使の提案に

外相から反駁的回答

殿田外根への็窓に繋する鷗響が売め之に繋ら外根に満洲岬代表部の影响に基さ金醯睺反駁の意味を持つ左のシェエフ大使は二十二日午後一時三十分農田外根を訪問、四時遍離去したが、この金銭に於いてユレニエフ大

注目される次回蘇聯側の回答

閣内にも増税論

擡頭を豫想

他に財源無きため

今年度同様八分か

營業收支豫算查定完了

満鐵の改組問題

心配は要らぬ

上京を前に 林總裁語る

急設電話苦心

孫字

客義捐金芳名

近畿地方風水

対成大郎、篠崎巌、伊森徳平、小京、村上シゲ、松原爽三、小下は、中尾甚三、廣

御禮申上ます 開店一周年を迎へ

周年謝恩大賣出

した事は皆様の御引立の賜と厚く

十五日より三十一

Bまで玩具人形全商品二割引

物信

たりは

特に二十九日は開店記念當日に限り二十割引

大連市貿易可八番地(浪速町下

三萬二千二百五二千二百五

十十四六十八錢也十四六十八錢也

諸株軟弱 後場市況(世日)

期。

砂栗聢り

九一〇

一八五

三五九〇

廣告部 電四四九一

二面 (単位・検) (単位・検) (三月 単位・ (単位・ (1) 単位 (1) 単

デオ賣度

(体) 原 割 神經倫の方に大連聖徳街四丁目大器屋敷店

般凡訓

四三四四四值 100九0九五段

瑞西高級時計

昭和九年 昭和九年 は、の名義書換を停止す、 は、の名義書換を停止す、 は、の名義書換を停止す、 は、の名義書換を停止す、 は、の名義書換を停止なも は、の名義書換を停止なも 滿洲化學工業株式會社 型日迄株 #理士大内成美 \*\* 事務所

電話三八三九番 大成ビル三階 横 内門門門 一円伊勢町演選町角甲門伊勢町演選町角 五歳 大温製 新品 十月二十一日 中上候 知申上候 移轉御通知 大連市伏見町五

十四番地

世五日 年一回の誓文拂皆様御揃ひで

二三五三 別五五 割十 ・ 終期間 均均均 引

TB

税關吏の怠慢

八時より

Joy of the Tasto

0 本各地名産

<u>-</u>-八 正二

界各國酒類 食料品

新新新新 柄柄柄柄 ひ揃品

\*\*\*\*

住宅難安東の救ひ

火宣傳

極力自重方を懇望

四平街でも慰留運動

うかで斯界道の談響の出来得る話が何料あるであら

の人極力自動方を監したいてえれが振音のを開催、館に全画の機構問題に ち二十一日午旬十一時より影像上後三時四平研署に落一端に出版した杉山部長の縁四を待

大阪派に電機型 (その後) 「「「電機型」 「大阪東の電化作業はその後」 「「「電機型」 「「大阪東の電化作業はその後」 「「「「大阪東の電域」 「「大阪東京、「大阪の原域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野の電域」 「東大野」 なって代表小島上任、鈴木麻起の

満洲屋旅館宿准中の自動

電車にドカン

繁装館二百名の翻表を一踏赴速で時五十分發急行にて四平館器電下

風に射表無提出の趣倫にさり掛か するこのつたが衆議機舒服に決し

熱河省凌源驛の

躍進的成績

九月中の示した實績

會と催し

遊の流策を中止し聴詫に強る遊は一【編州】財下院繁変中の凌瀬曠城一扱ひにかゝる九月中の寒陰容なた、神表を座墟出した饗原氏や日

一家四名の奉公

たのみ他は何れも素晴ららい増加たと強かに除事人員の減少な来した。

日午前十時から旅順警察

外科一般 地尿性病科 义光線科

実施会是外代表者就名に午後、一種の意思外代表者就会に、一十三日各種の結果、伊藤

廿五日演習を擧行

報

全鞍山劍道團體試合

满

豊年満作の秋

好天に特作物も平年作以上

奉天全省

教育總會

**山業實習所生** 

好果を納めた作典週間

字佐美會長語る

八の意氣

軍部と民會合同 錦州懇話會を組織

有意義な一歩踏出す

口滿鐵社員會

を訪問し金市民の概念を披露して

酌婦のドロン【奏】

模造品アリ

北陵の手観 で前端さらて住込み中、二十一日 察局 で前端さらて して居る

る事に決定設計その他を繋公署に結果終三千個を投じ立派に修業す

**伯談部新設** 

社員の相談相手になる

山海關忠魂碑

簇生した飲食店 吹く秋風に悩む

十時より午後三時まで公主議議議

和歌山の「るいれき専門集」療法最も信用された内服良業

蔬菜品評會

便宜最寄に申込み充分

人類な無り のうじりこと 公主演における昨今

關東廳職員留任懇請

各地に運動續

々起る

**強盗の手引き** 物騒な同居人

がし、金品へ衣類四點、現金三へ組織盗割押入り内一名拳銃な

ルの設備に全力を検注してゐる

傷病兵を慰問 熊岳滿鐵社員

日本一大キナ

日本一(その三)

ナルがシタンアダー

蝕まれ行く人 與へる更生

遼陽市川氏表彰さる

に見上げた 廊では能じ物を計載し種々準備中民奮開設以來の臨事さて目下各方

他かしめざる機一層を鞭することに、機にり民衆なして不安の念を 誠意を披瀝 留任を懇請

電視支配人南日齢間方に参集緩衝 に乗丸止跳會長、安深齢間、松 足理事は二十二日午前八時內外線 に変換し、一十二日午前八時內外線 金州の各團體 撫順選炭競爭

吹き並に散型構造を膨る目的から 【撫園】撫殿院の品質向上と業務

型錄進呈

孫氏の美擧

海邊警察合併 遼河警察局で

上野祭局を海邊警察隊と窓河水上野祭局の合体による九月上旬窓河水上野

株に計な 村上

海は藍に、 棚は

が、ごうも色に無難い、赤と黒――はで、一髪に縁に瞬して赤と女――経のる

がはかんだいが

黄と青一何の

何れも強立して

がかいつきり

季節向のお八つ

若し何でぎたならば水なさし

8

がは押さなり納

耳に明瞭

リルと平たくとて薄層としての東面に包めから深いとり、くっつかねやうに含水に成ちます。押き 水を切り、前のは繊維で肥子 水を切り、前のは繊維で肥子 水を切り、前のは繊維で肥子

いンド・パッグに限らず、すべて無い度で出来たかばん娘が手振び得れましたら、まづ柔がい場であれましたら、まづ柔がいったのすりーア油は楽さど二様での対りーだのオリーア油は楽さど二様での対象を送じたものに柔かい間が手を送し、それで汚れなふき去つ

和第三大整料さに関する女似を探してある人に出せるが、日本の大類島の成る建

パッグの若返り

様の

一東大尉が入庫して、熱心に流洲極 ではな書り、昔が聊かの脆電に がで料な書り、昔が聊かの脆電に

たことは今も印象に残るの

根が出

色の調和※

無と青ー紫と橙ー

禁に背、押に黄

横は(統節枝炎、脈炎等)

歌らありませんが、強度の戦い場合は何います。漏斗胸を持つて、その結果漏斗胸を持つて

無がすんさ渡く

黒と薫

票が資味な常び

和歌の演奏を観を続してゐるこのでは、一点が表際に來る人は多いが、歌の

ō

人は多いが、研究

道を動きので向け

秋窓雜葉

田口

沙河の野陣に、沙河右岸

着者にさって、「なす」

鈴木茂三郎

さうした時に、燃銀をつけた一海路 館を訪れる人は割合に少い。

チト無關小ぢや

なりかがあくなる

料がハツキリし

ないでせうかネ

意して水が減ってぬたら少

グロッカスならば色の進つた

日

水が多過ぎるさ球が水浸しに

水の際機かいためぬやうに飲たついと窓の中が弱くなりますが、機

脚部で腹部の分れ目は、普通部で 脱骨が不完全なのでせうか、普通

然に治るものでせうか。(その母)

度に突出て大甕恰好が無いへこんでゐる部分ですが、

《答》 おたづれのお子様の脳の

浴と運動を含せよ 戸外に出して日光

脚性が内方へ曲つた為に心部部とこれは胸側の中央部にあると、これは胸側の中央部にあると、

■単カ件5へ曲つた場に心驚部 (水おち)の上方が観視に陥ち (水おち)の上方が観視に陥ち

ざに置いてやるさドンドンが疑しずに伸びたち日常りのよいを飛な

こどもの胸 餘りくぼんだ

はなほりはしまいかと思つて関立

運動や懸眠を毎日数時やらせてぬはなほりばしまいかさ思って関立 ますが、この運動は適當でせ

々に明るい場所に出し、芽が一二

7144

水栽培

## お正月に花を見る

## 手輕な水栽培 されいな花が見られます。今これが

機の繰り長いのは野海く

大機に羽

開東は開西さでは羽織の丈も

方では八寸次至

たつ殿方でする給よりも九ってる品を失ふ傾きがあり

この頃のや

蜘蛛も大分多い。町ち非臓性のくり歩き食物を排へて生活してある

ひの中の

糖をはらないで専問を走

り短いのも特に過

探長目にします。長端経の丈よ…婦人ものは一般に男物より心

が、大連お背の高い、その方が、大連お背の高い、そ

さあ、お試み下さい

夢や根はどんざん大きくなり、二 は自身の持つてある鑑分によって ス ならいろやらない方が安全です。 等)のごく少能を 加へてやりま

ケ月し經つと大きなでか持つやう の反射に背の低いれ以上

ていらつしやる運動り過度でな

一層・の脈に注意が肝要です。 電解から起った漏斗胸でとたら の度が軽大線減するから繰り心の度が軽大線減するから繰り心 運動なさらせ、抵抗力を増す けて生活

家庭顧問

初めて催された 古面の展覧會

ある古樂面約二百面を集め、去郷が確されなかつたさころ。上観が確されなかつたさころ。上観が確されなかったさころ。上 生機順常の本能が生物で最も強い 事情に吃いしたり、かみ合つたりも 万に吃いしたり、かみ合つたりも ものであることがわかる。 野に吹く低の中を注意して見る 野に吹く低の中を注意して見る もの様なかにぐられに続するい

や繰色、黄色等からて低の色さ同いいいもいと云ふ。 (物の色は白色がにいもいと云ふ。 (物の色は白色がにからので ずに掛い鑑を吸ひに来てやられて し色なしてゐるので、昆虫は知ら

あれば、父生れた時は普通でものです。この漏斗腕は生れつ?

は生れつる

はらきいぐも父はさむらびぐもさ とり地の中に入ってぬるがぐもは 子供鑑がさつて服かかませるので すんきがいらば 高橋月南選



財界魔閣帖舞

丙床遺錄於是

タの話 (柴田賢一)

刑務所は要中野重治

學生とカフエ…伊集院

扶桑州



つて蜘蛛の原始的な

て売めた古本の中にも自然なけれる。東京や大速でも時々自然なけれる。又私自患がパリなど

理由があるのである。智

私は自治衛間の場合わまりな

三十年の講義を贖いたことが思い

忠勝 說小

建设石坂洋次郎 · 大美美子 大幅のかった澤光治良

、宗教・藝術のメモか 阿部知二

文藝時評 東京市電問題 →動作のメモか・長谷川二→鷗外先生と與太者・陸直次郎二→鷗外先生と與太者・陸直次郎子・山本水泳界の将來・野田一雄

·納科學·唯物論··石原 乾 床次と安達…阿部員之物

(作家の態度に対

荷風と左

ながけ、一切工の児後 ■臨時議會風、飛程がは…適名散史 在滿機關の縺れ…非無気に返して記している。

暴富風

背

旗幟鮮明堂及大衆と共に進軍

すり

田上歯科 海艦打五五(幼稚園前)

お羽織

程のよさはこのコツで

に就

蜘

神水畑性の蜘蛛 神水畑のはへどりぐらは、一定 神水畑のはへどりぐらは、一定 地を近づけて急に飛びかいる。脳 地を近づけて急に飛びかいる。脳 の大敵たる此の嫦珠なんびこら た難ない こてあるので一寸見つけにこれられた一でもは地中にことらへた

果の中に入り 2

云の「常に卵髪を物につ

災の思ひ出

E

大手合戰論(十八局) 先權先二級 黑

幸-

●○○ (東京より) ●四○(東京より) ●五九 時報 十後の都 三○ ニュース ○○(新京より) 三○ 経濟市況(日 三○ 公示事項。 日演語 百演語 百演音 (一) 寒江魔 で) きに後

-181-

にはるい

大連(六五〇KC) 午前の都 〇〇 ラヂオ機操 〇〇 ラヂオ機操 「テキスト」 「電子)第三十一្二〇 支那語講座「テキスト」

10 年後の都 - 二・〇〇 時報、經濟市況、二 - 二・五〇 (東京より) 経濟市況 三・三〇 (東京より) 光海市況 三・三〇 (東京より) 光海市況 三・三〇 (東京より) 子供の時間 「マンドリン合奏さマンドチエ 「マンドリン合奏さマンドチエ

チオ

中四日

一二川—吉田—

福助ダビ代理信へ

六・四〇(新以より)「満計講座」 高宮旅送

「日語講座」近藤喜助

李 天(MTBY)

飛行機操縦者養成の第一歩 には、其の人は必ず好きには、其の人は必ず好き

期待を以つて映脈が成してゐる網

る事になるのであります。現下國 歌大歌郎に振り、翌の宝りは最も 歌大歌郎に振り、翌の宝りは最も 歌を歌を要する事であるさ によった。 又技術館に云つ ない。 多人歌の徹底な然に出って歌

と得る平易な、しかも総数能少での如き飛行智能な興味の所に倉様のの一を飛行智能な興味の所に倉様

品· 足朵只。 二· 四六六· 【面局の迄飛八四は圖】

▲ 六八金引 級 本 七 七 銀 歩

個と四二金と退いては次第に述 格な保ち攻勢を操る心算の下に極 格な保ち攻勢を操る心算の下に極 い泉君ば、六、八の剛筋より聯

午前の部(奉天より)

の暴風

三上於苑吉

達事變

白井喬二

タ

彦吉

た事なき

【其七】

特本選社

(可認物便都稱三第)

○・○五 物語「闡載大統領」稲 白杵真子人・月光曲へり、雨唱っ、雨唱っ、雨唱っ、雨唱っ、雨唱 〇(東京より)ニュース(日語) 漢葉(清語)野春院、 ニュース(漢語) ニュース(漢語) 奉天より)子供の時間 奉天より)ニュース 東京より)ニュース 東京より)ニュース 東京より)ニュース 上防疫」民政部衛生司成人講座、満語)「冬 OOKCK CK CK 薔薇色の道 界 日像月像 道中女仁義 萬五郎青春記 のや露れ つの眞珠 の貞操

へる。 價値 を以て、文

彩

三二〇六〇番

大佛炎郎

回配本(實物書店の御覧下さい

なる朝

牧逸馬

小島政三郎

佐々木邦

子母澤實

の泥靴

佐藤紅絲

野村胡普

長谷川仲

吉屋信子

中村武羅夫

久米正雄

吉川英治

加藤武雄

毛生え薬

菊池電



牆疾患。--- ビオブルミンの處方

官公私立大病院。著名醫家御採用

ビオフェルミンは傷管內有害細菌を殺滅し、腸機能を調整 せこむるほか、澱粉及び蛋白質を消化する作用を有し、腸 内腐敗・異常醱酵・毒素吸収による中毒現象を豫防するを 以て、腸疾患の合理的藥劑として醫界に重用せらる。 〔用法〕 通常成人一日量0.9—3 £ (3—9錠) 小児量は成人量の½—½量。食後分三服用す。

[適應症] 急性及慢性腸カタル,酸酵性下痢, 消化不良,鼓腸,常習便秘,小兒下痢,綠便, 脚氣,老衰病,神經衰弱等の治療と豫防。

發 賣 元 禁禁 武田長兵衛商店 大阪市道修司 彩治 元 禁禁 軸 戶面 中雪 輪 新



万曲 計一議 這

**冷縣 伊藤干太郎商會** 大阪市道修町三

何卒眼鏡肝油を服用せらる

の差がある気めです。

お勤め致します。

せないのは理想と實際とに効果

ますが肝消寒門の弊商會が發表 果のある様に宣傳せられて居り 果のある様に宣傳せられて居り

眼無肝油は發賣以來五 特年の永い歷史と內外 格成者の科學的及び臨 床的實驗に依る絕大な る讚詞と絕對他の追從 を許さぬ優秀なる品質 を許さぬ優秀なる品質 を有して居ります。 と體質の向上に專念せ らる」各位は擧つて眼 らる」各位は擧つて眼 らる」各位は擧つて眼 に至りました。 愈々眞價は輝く



熙洽氏護話

八里(浦里)の小田山である、浦 総修の行率を傾ぐ吉椒管販西南方 総修の行率を傾ぐ吉椒管販西南方

**高山泉旅館下の古城河巡行** 

門治氏は左の如く

人農業移民の第一総に活職する 一門城方法につき城崎を取り周野・地に活職する 一門城市投票とおいて住木斯 城中具に住木敷谷内臓の代の製造出の機械と二十二日午後二時より たのは織に東京は間のため製造出たのは織に東京は関係を置いてきる。 は、 一般来越々叫ばれてるたが思々 に移民戦略に東京は関の代を活かる 一般来越々がは、 一般に活職する 一門城方法につき城崎を取り周囲時代 「一般来越々」という。 「一般などできる。」

日から實

に午後三時から難さなり奉天の初い年後三時から難さなり奉天の初に下さ共

9

十五日早

本格的寒さ

橋北寮に盗難

初

です 本調に混合列車一往復、本天、 本山線の列車場要(錦脈、山 で 本山線の列車場要(錦脈、山 で 本山線の列車場要(錦脈、山

後援會を設立

# 日本政府の承認を待つのみ

日滿

新京の百粁電波

來一日から開通的

満洲國へ

せんとする痛快なニュースがある。満洲帝國の玄關たる大連に新たに領事館を設置して大いに満洲帝國との貿易ために喜ぶべき現象とされてゐるが最近エストニア及びチエッコスロヴアキの急速な整備發展に伴ひ諸外國が漸く親善の色を示しつしあることは滿洲帝

州国特際で属に臨ってあた大の靴 連それ以来等内通七番地に居を構 連それ以来等内通七番地に居を構 が上戦道に専発所を持つて解ら諸

地方の賦水器に繋し友郷満朔國の一於いて上、脈京電路』連校の日本の京阪村一へく手郷

義金一萬五千

の一、戦は 都の後二十二

より三日まで左のブログラムで ◆第一日 午前三時二十分 新京の百キロ旅送階通式は飲べ 登日本漢州に中郷波送 される ・ 第四軍管局司令官于栗徹

號大阪着 於て取職的中である

を確して 影響と の機管 の機管 こさになった

トーブの宣傳特責

25日→29日の五日間

新省官制に関し

遠藤廳長放送

頭目を逮捕 順氏拉致の

ての全店を擧げての大蔵ざらへ

十四

密輸犯捕はる 金塊二百萬圓

全店斷然面目一新の新安値の上に御買德品山積の大見切提供 度具類の大見切 其の一例 結準開制 8.00 毛布の特別大提供 其の一例 純毛々布 11.00 家具類の大見切 其の一例 食車 1.80より 一階特別奉仕

書演・蜂アドー酒・ほうち茶・きんつば・鮭粕漬・白菜漬 かまぼごうからわっまぐろ刺身・ませなべ等各種特別提供

純毛シャツ・ネクタイ・靴下・中折帽子 州入・ハンドパッグ・羽藤細帶メ烈合 草屋・子供靴・スリツオ・トランク等各種大見切

特別率性 銘他・錦紗及権幹・錦紗小校・コート・自・紅暗絹均 大見切 など、報子思維系表大見切

各临 女具セット・顧袋其他各種特別提供

四季通 料理至實

田緒深き小白山

大 チェッコ・スロヴァ 岡工事教授(宮敷)

りも好

が成績

「北安震二十三日参同語」北安殿 の在代類人は第に千五百を突破し の在代類人は第に千五百を突破し

て息々其機化し近く

北安神社

大連市北大山灘一四浦郷郷泉後舎 村の大連市北大山灘一四浦郷郷泉後舎 村のたか、二十二日午前八時から午 後四時までに又々何都か十七歌率 中村久利でと月の都座に縦削な礎 のて健入、机の掘斗その他を関な のでしたが、二十二日午前八時から午 のでしたが、二十二日午前八時から午

建立ご決る

れてゐるのに贈る早

の試運轉終る

実定されてある

工三分連続し、大磁 一三分連続し、大磁 一三分連続し、大磁 一三分連続し、大磁 一三分連続し、大磁 一三分連続し、大磁

青匪を撃退

ルビン凱旋

る強出ツボツボ

た時より代目が大連一中室 にたて左部組合せの下に はちるとこさ、なつた、第一 に対て左部組合せの下に

八日から

預度可 〒 22288 常整備 〒 25044 沙河口 〒 2540

一様ケタハズレ品 水飯用製物機能

安い廉い全~安い!

所業營博下森 區大 舖本丹仁薬儲常

社會藥賣本日 美水 理代總洲滿丹仁

イーストマン コダック會社

大連市山縣通り一八一

洋

行

在亲

庫型

富

וחוחוחוחוחו

南満洲電氣恭茲會討